

広報

なかま

2025 年

7 月号

No. 1116



表紙の話 全国に広がりを見せるこども食堂。今月号では、学校で朝ごはんを提供するこども食堂を特集します。

特集

みんなの居場所 笑顔で朝ごはん



中間北校区まちづくり協議会
福島 保弘 会長

すばらしい活動です

通学安全協力員として毎朝通学路に立ちますが、こども食堂がある水曜日は早めに登校する子どもを見かけます。すばらしい活動のため、これからも頑張りたいです。

チームワークでつくるあたたかな空気
スタッフは現在、谷口さんを含め8名ほど。全員がボランティアで活動しています。北校区では10年以上前から子育て支援のボランティア活動が続いており、多くのスタッフが当時から仲間です。「PTA時代も含めると、長い人で20年以上の付き合いですね」と谷口さんも信頼を寄せます。

もスムーズです。調理や配膳の準備をしながら声を掛け合い、笑顔が絶えません。そんなあたたかい雰囲気、子どもたちを迎える朝の空気を少しずつ整えます。今日もまた、「おはよう」と笑顔で言える場所が、丁寧につくられていくのです。

「おはよう」の時間

7時30分。「おはようございます！」と元気な声が響き、子どもたちが次々と会場にやってきます。スタッフからご飯とみそ汁、お茶を受け取り、席につく子どもたち。早速、おにぎりを握り始めます。おにぎりは食中毒を防ぐため、ラップに包まれたご飯を子ども自身が握るスタイルです。上手く握れない子どもには、スタッフや上級生がやさしく手ほどきしてくれます。「食育にもつながっているのかな」と谷口さん。回を重ねるごとに上達する子どもたちに「目の前で成長が見れて、本当に幸せです」と笑顔を見せます。

開始から間もなくして59席ある会場は満席に。「友だちと一緒に食べるから楽しい

8時を過ぎるころ、朝ごはんを食べ終えた子どもたちが、自分で食器を片づけて教室へ向かいます。そのとき、あちらこちらから聞こえてくるのは、元気な声——。「ごちそうさまでした！ おいしかったです！」。何気ないそのひと言が、スタッフにとって何よりもうれしい瞬間です。「その言葉を聞くたびに、また頑張ろうって思えるんです」と皆さん口を揃えます。

「朝ごはんを楽しみに、少しでも早く学校に来てくれるようになったらうれしい



↑笑顔で朝ごはんの皆さん。記事に登場する谷口さんは、前列中央



こども食堂 楽しいよ！



↑上級生が下級生におにぎりの握り方を手ほどき

です」。谷口さんはそう願いながら、今通ってくれている子どもたちにも、まだこの場所を知らない子どもたちにも心を寄せます。ここに来れば、あたたかい朝ごはんがある。やさしい大人が待っている。そんな「みんなの居場所」であり続けたい。その思いを胸に、笑顔で朝ごはんの皆さんは、毎週水曜日に変わらない朝をつくり続けています。



みんなの居場所 笑顔で朝ごはん

朝

6時。まだ辺りは音もなく、時間がゆっくりと流れている。そんな静けさの中、校舎の一角から「トントントン」と野菜を刻む包丁の音が響く。この音の主は、谷口知子さん。中間北小学校（以下、北小）の校舎内に事務所を構える中間北校区まちづくり協議会で、事務局員として地域づくりに携わりながら、毎週水曜日の朝、事務所を開放してこども食堂「笑顔で朝ごはん」を開いています。

「子どもたちに朝ごはんを食べてもらいたい——」。笑顔で朝ごはんは、谷口さんのそんな思いから始まりました。きっかけは、今からおよそ10年前。北小の当時の校長先生から「朝食を取らずに登校する子が多く、授業中に集中できていない」と聞いた言葉が、谷口さんの心にずっと残っていたそうです。



↑食堂が開く朝は、校舎昇降口の下駄箱付近に案内板を立てて、子どもたちに周知しています。

早起きした朝、学校に向かう足取りが少し軽くなる……。そんな水曜日の朝が、中間北小学校にはあります。校舎の一角で開かれるこども食堂「笑顔で朝ごはん」。あたたかいごはんを、迎える大人たちのやさしいまなざしが、「おはよう」の時間を特別なものになっています。

活動のきっかけ



中間市こども食堂マップ

01

ふれあいキッチンなかま食堂

- 🕒 日時 毎月第3土曜日 17時～19時
- 📍 場所 ハピネスなかま本館（通谷一丁目36-10）
- ☎ 問合先 090-6632-8837（山崎携帯）
- ※ 参加費大人200円（高校生まで無料）
事前予約が必要



02

こども食堂よーこそ（EJ会）

- 🕒 日時 毎月第4木曜日 17時～19時
- 📍 場所 介護老人保健施設ガーデンヒルズ（扇ヶ浦一丁目14-1）
- ☎ 問合先 245-7666
- ※ 定員50人、参加費無料



03

笑顔で朝ごはん

- 🕒 日時 1～3学期（春・夏・冬休みを除く）の毎週水曜日
7時30分～8時15分
- 📍 場所 中間北校区まちづくり協議会事務所
（中間北小学校内：岩瀬三丁目2-1）
- ☎ 問合先 981-7251
- ※ 北小児童が対象、第5水曜日は無し、参加費無料

04

NPO法人ネットワークぷらす北九州

- 🕒 日時 毎月第4・第5月曜日 16時～17時
- 📍 場所 アイリー（太賀一丁目1-11）
- ☎ 問合先 701-8172
- ※ 弁当を配達、定員30人、参加費無料
ひとり親家庭・生活困窮世帯が対象

05

みんなの食堂（南校区まちづくり協議会）

- 🕒 日時 夏休みなどの給食がない期間
- 📍 場所 ハピネスなかま本館（通谷一丁目36-10）
- ☎ 問合先 982-0243
- ※ 南校区の住民が対象、参加費無料

07

子どもの寺子屋 in 浄花

- 🕒 日時 毎週土曜日 10時～正午
- 📍 場所 浄花町教育集会所（浄花町15-8）
- ☎ 問合先 090-7701-0359（山中携帯）
- ※ 参加費無料

06

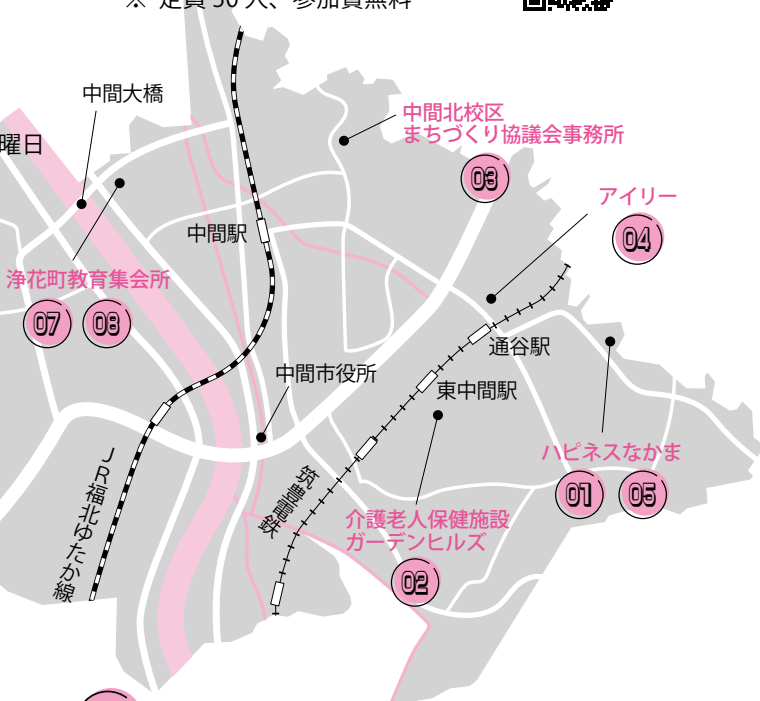
なかまのなかま食堂（なかまのなかま協議会）

- 🕒 日時 夏休みなどの長期休み期間
- 📍 場所 場所不定（旧保健センターなど）
- ☎ 問合先 090-8405-4028（原携帯）
- ※ 高校生以下が対象、参加費無料

08

はなサロン

- 🕒 日時 毎月第2土曜日 正午～15時
- 📍 場所 浄花町教育集会所（浄花町15-8）
- ☎ 問合先 090-4777-4764（三角携帯）
- ※ はなサロン利用者が対象、参加費無料



広がりを見せる

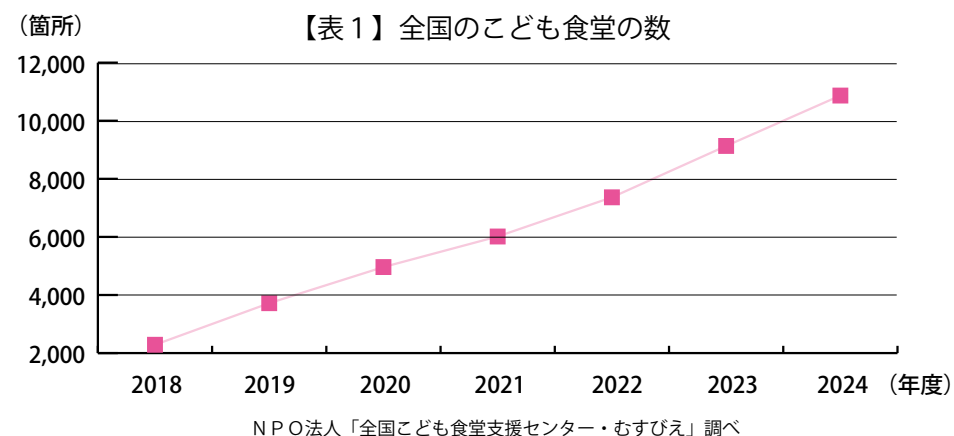
こども食堂

笑顔で朝ごはんのようには、地域の力で子どもたちを支える取り組みが、全国に広がりを見せています。

こども食堂とは、子どもが一人でも安心して訪れることができる場所。地域の皆さんが主体となって運営し、無料または低価格で食事を提供しています。家庭の事情にかかわらず誰でも利用できる、開かれた「みんなの居場所」です。孤食の解消や栄養の確保に加え、地域全体で子どもを育てていく役割も担っています。

このような取り組みは、平成24（2012）年に東京都大田区で始まり、その後「地域で子どもを支えたい」という思いが各地に広がり、全国で約1万カ所（表1）にのぼるといわれています。

中間市内でも、令和7（2025）年6月現在で8カ所のこども食堂が活動中



す。（5ページ参照）

また、市ではこうした取り組みを支援するため、令和7年度にこども食堂向けの補助金制度を新たに設け、運営団体の活動を後押ししています。

何かをしたいと思ったらとき、それは始まりの合図

こども食堂は、ただお腹を満たすだけの場所ではありません。「ごちそうさま」の声と、それに応える地域の笑顔が響き合い、広がっています。

そんな居場所を支えているのは、特別な資格やスキルを持った人ではありません。「ちょっと手伝ってみようかな」「子どもたちの力になれたらうれしいな」。そんな思いを抱いた身近な誰かです。だからこそ、誰もが関わられて、誰もが気軽に訪れることができます。

「ちょっと行ってみようかな」。その一歩で十分です。こども食堂には、あなたがいごはん、やさしいまなざしが待っています。

食べに来ることも、支えることも、どちらも大切な力です。できるときに、できることから。地域の思いがつながるみんなの居場所、あなたの一歩もきつと、誰かの笑顔につながっていきます。

こども食堂にあなたがしたい支援を

こども食堂の多くは、寄付金や助成金、ボランティアなどで運営されています。企業や団体、個人からの寄付や食材の提供などを受け付けていますので、詳しくは、こども食堂に直接問い合わせてください。

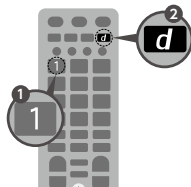
各こども食堂で、受け付ける内容が異なります。

支援の方法は4つ

- **食材（未開封）の提供**
米や調味料など常温保存ができる食材
- **消耗品（未開封）の提供**
ハンドソープ、除菌スプレー、ペーパータオルなど
- **ボランティア募集**
こども食堂の運営の手伝いなど
- **寄付（お金・商品券）**
こども食堂を運営していただけるよう、あなたがしたい支援をお願いします。
- **問合先** こども家庭センター
1 家庭児童相談係（ハピネスなかま本館内）
☎（246）3515

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で
中間市のお知らせを発信しています。KBC
でリモコンのdボタンを押してください。



令和7年度中間市職員採用試験（令和8年4月採用）

●問合先 総務課 ☎(246)6232

申込方法など、詳しくは市ホームページを確認してください。

採用職種・予定人数

- 一般事務職A：5人
- 一般事務職B：2人
- 技術職（土木・建築）：1人
- 保健師：1人
- 保育士：3人
- 消防職：2人

受験資格

- 一般事務職A：平成2年4月2日～平成16年4月1日生まれの人
- 一般事務職B：平成16年4月2日～平成20年4月1日生まれの人
- 技術職：昭和55年4月2日～平成20年4月1日生まれの人で、高校か大学などで土木系、建築系または工学系の課程を履修し、卒業した人または卒業見込みの人
- 保健師：昭和62年4月2日以降に生まれた人で保健師の国家資格を有する人または令和8年5月31日までに取得見込みの人
- 保育士：昭和60年4月2日以降に生まれた人で保育士の国家資格を有する人



人または令和8年3月31日までに取得見込みの人

○消防職：平成10年4月2日～平成20年4月1日生まれの人

受験できない人

地方公務員法第16条に当てはまる人

第1次試験の概要

テストセンター方式

対象

- 一般事務職A・B、技術職、保健師：基礎能力検査、事務能力検査
- 消防職：基礎能力検査

試験日時 9月15日（土）30日（土）のうち、受験可能な日時を選択

場所 県内のテストセンターから受験会場を選択

集合方式

対象

- 保育士：論述試験、個別面接試験

期日 9月28日（日）

場所 指定された会場

申込期間

7月22日（土）～8月22日（金）※電子申請で受け付けます。原則、窓口での申込書配布は行いません。

資格確認書・資格情報のお知らせの発送

●問合先 医療保険課 ☎(246)6246

国民健康保険

「資格確認書」「資格情報のお知らせ」を送ります

対象者に、8月1日から使用できる「資格確認書」（薄緑色）または「資格情報のお知らせ」を7月末までに郵送します。

対象

- 資格確認書：マイナ保険証を持つていない人
- 資格情報のお知らせ：マイナ保険証を持つていない人
- ※「資格情報のお知らせ」のみでは受診できません。

限度額適用認定証などは8月更新です

限度額適用認定証や限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は、7月31日です。8月1日以降の認定を受ける場合は手続きが必要です。

※マイナ保険証を利用している人は手続きは必要ありません。

後期高齢者医療

「資格確認書」を送ります

現在使用中の被保険者証、「資格確認書」（水色）の有効期限は、7月31日です。

特別措置として、8月1日から使用できる「資格確

マイナ保険証を利用しましょう

マイナ保険証にはさまざまなメリットがあります。

- 薬や受診の履歴に基づいた、より良い医療が受けられます
- 手続きなしで高額療養費の限度額を超える支払いが免除されます
- 救急現場で、搬送中の適切な応急処置や病院の選定などに活用されます

●問合先 マイナナンバー総合フリーダイヤル ☎0120(95)0178



PROFILE

福田 健次（本名：福田 浩）

昭和35年 石川県生まれ（64歳）
昭和55年 高知大学理学部数学科中退
昭和55年～ 俳優・タレントとして活動
平成29年 中間市長就任（1期目）
令和3年 中間市長再任（2期目）
令和7年 中間市長再任（3期目）

未来につなぐ 全力発信 市民と共に前へ

6月15日執行の中間市長選挙で福田健次市長が再選を果たし、中間市のリーダーとして3期目となる新たなスタートを切りました。

このたび、中間市長として3期目の市政を担わせていただくこととなりました。市長としての責任の重さを深く受け止めるとともに、これからの4年間を市民の皆さまと歩む希望と使命感に、身が引き締まる思いです。

これまで以上に「市民と共にある市政」を目指し、一歩ずつ着実に前進してまいります。どうか変わらぬご支援を、よろしくお願いいたします。

福祉・教育・経済の3つの柱で 新しい中間市の未来を拓く

私はこれまでの8年間で、財政再建のために支出の見直しなどを進める一方、ふるさと納税や企業による寄付を活用し、民間の力を取り入れながら、次の時代を見据えた種まきを進めてまいりました。これからの4年間は、これまで

未来を拓く3つの柱

- 誰もが安心して暮らせる「福祉」のまち
- 子どもたちの未来を育む「教育」のまち
- 活力と魅力あふれる「経済」のまち

にまいた種をしつかりと育て、大輪の花を咲かせる期間であると考えています。そのために、3期目の市政は「福祉・教育・経済」の3つの柱を基本方針に掲げ、誰もが希望を持てる中間市の実現に取り組んでまいります。

仲間と共に、 誇れるまち中間市を

中間市のこれからの歩みには、市民の皆さま一人一人の力が欠かせません。高齢者も、子どもたちも、障がいのある方も、そしてこれからの未来を担う若者も、誰もが「このまちをもっと誇りたい」「このまちに住んで良かった」と心から思えるような、誇りあるまちをつくらなければならないと考えています。

私一人ではできないことは限りがありますが、市民の皆さまと共に力を合わせれば、どんな困難も乗り越えていけると確信しています。

これからの4年間、「福祉」「教育」「経済」の3つの柱を中心に、暮らしやすさと活力のあるまちづくりを進め、次の世代に誇れる中間市をつないでまいります。

市民の皆さまが主役となるまちを、共に育ててまいります。

行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。
予約は不要です。

●日時 8月2日田、16日田・15時～17時

●場所 ハピネスなかま本館

●問合先 企画課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。
前日までに窓口で予約してください。

●日時 8月2日田、22日田・15時～17時

●場所 ハピネスなかま本館

●問合先 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。

●受付 月曜日～金曜日・9時～17時

●問合先 健やか育成課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246) 3515

市民生活相談

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。

●受付 月曜日～金曜日・9時～16時

●場所 ハピネスなかま本館

●問合先 市民生活相談センター ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。

●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分

●場所 商工観光課(市役所別館2階)

●問合先 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。
2日前までに電話で予約してください。

●日時 10月9日田・10時～16時

●場所 ハピネスなかま本館

●申込・問合先 福岡県交通事故相談所 ☎092(643) 3168

補聴器相談

●日時・場所

○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時…福祉支援課

○第1火曜日・14時30分～15時30分…ハピネスなかま本館

●問合先 福祉支援課 ☎(246) 6282

身体障がい者福祉相談

●受付 毎月第2日曜日・10時～正午

●場所 ハピネスなかま本館

●問合先 福祉支援課 ☎(246) 6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、一人一人に合わせた相談に応じます。

●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分

●場所・問合先 人権センター ☎(245) 7801

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で
中間市のお知らせを発信しています。KBC
でリモコンのdボタンを押してください。

なかまNewTopic

フードロスゼロを目指して

底井野小学校の6年生が「底井野地区のフードロスゼロを考えよう」をテーマに、SDGsの視点から食の課題に向き合う学習に取り組んでいます。6月6日には農家の現状を知るため、校区内で農業を営む山本清福さん(写真=右)、貞末重雄さん、柴田功さん、日高真奈美さんの農園をグループに分かれて訪問。山本さんを訪れたグループでは、フードロス削減の工夫について質問すると、山本さんは「野菜の売れ残りが出ないよう、生産量や品種を調整しています」と自身の取り組みを紹介しました。子どもたちは今後、今回の学びをもとにフードロス削減や世界の食糧不足などについて、さらに学びを深めていく予定です。



ドキドキわくわく、バス乗り方教室

中間西小学校で5月22日、バスの乗り方教室が開かれ、3年生39人が参加しました。

西鉄バス北九州株式会社香月自動車営業所の協力のもと、大型バスが学校に配車され、出前授業として行われたものです。

子どもたちは、目の前のバスに「運転席ってどうなってるの?」と興味津々。交通安全やバスの乗り方、乗車中のマナーなどを学びました。また車椅子での乗り降り体験にも挑戦し、バリアフリーの大切さにも自然と目を向ける機会になりました。

バスに触れながら多くの発見と気づきを得た一日。子どもたちにとって、心に残る貴重な体験となったようです。



長年の行政相談活動に感謝

●問合先 企画課 ☎(246) 6271



中間市行政相談委員の渡邊美由紀さんが、長年にわたる行政相談活動の功績を認められ、5月30日に「九州管区行政評価局長表彰」を受賞しました。

ごとの相談に応じるボランティアです。渡邊さんは平成31年から活動を続け、「身近な相談相手」として地域に貢献してこられたことが今回の受賞につながりました。

行政相談窓口(予約不要) 行政への疑問や生活で困ったことがあれば、行政相談委員に相談してください。

●相談日時 毎月第1、第3土曜日・15時～17時

※月により変更になる場合があります。

※秘密は厳守します。

●場所 ハピネスなかま本館

成年後見制度の相談は「中核機関」へ

●場所・問合先 なかま成年後見支援センター ☎(244) 1310

認知症や障がいのある人が、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことができるように、成年後見制度についての相談を受け、利用のお手伝いをします。

成年後見制度とは

認知症や精神障がい、知的障がいなどによって、判断能力が十分でないために、お金の管理や生活に必要な契約などの手続きが難しい人に代わって、法的な権限を持って支援する人(成年後見人・保佐人・補助人)を家庭裁判所が選び、支援する制度です。

相談は中核機関へ 成年後見制度の相談や利用支援を行う拠点として、「なかま成年後見支援センター(ハピネスなかま本館内)」内に中核機関を設置しています。

中核機関では、成年後見制度の利用促進を図るために広報、相談、制度利用促進、後見人支援などに取り組み、段階的に体制整備を行います。

成年後見制度に関する悩みごと・そのほか権利擁護に関することは中核機関へ相談してください。

出先機関のご案内

○こども家庭センター…ハピネスなかま本館内
○健やか育成課健康係…ハピネスなかま別館内

○生涯学習課社会教育係・スポーツ振興係…生涯学習課仮事務所(旧保健センター)
○生涯学習課公民館係(中央公民館) …なかまハーモニーホール内

挑戦者求む! 特産品開発で最大600万円を支援

●申込・問合先 商工観光課 ☎(246) 6257



ホームページ



Facebook



Instagram



X(旧:Twitter)

特産品の開発費や既存商品の高付加価値化、量産体制を構築するための経費を一部助成します。

詳しくは、市ホームページを確認してください。

●補助対象事業

●特産品開発事業

○補助率:4分の3

○補助額:20万円～600万円

●高付加価値化等事業

○補助率:3分の2

○補助額:20万円～100万円

●補助対象事業者

○市内に事業所などの事業の本拠を有し、資本金

5千万円未満または従業員50人未満の会社や個人

○中間市税に滞納がないこと

○暴力団など反社会的勢力やその関係者でないこと

●補助対象経費

原材料費、機械装置費、工具器具費、消耗品・印刷製本などの需用費など

●申込方法 窓口

※申込書類は、市ホームページからダウンロード

●申込期間 7月10日田～8月29日田

市ホームページ

身体障がい者の巡回補装具判定・相談

●申込・問合先 福祉支援課 ☎(246) 6282

事前予約制で、必ず本人が来場してください。

●日時 9月17日田・10時～正午(受け付けは9時30分～11時)

※予約者が20人を超える場合、午後の相談も行います。

場所

地域交流センター

●対象 身体障害者手帳を持っていて、肢体不自由の補装具の支給や修理を希望する人

●持ち物 身体障害者手帳、印鑑、今持っている補装具(再支給・修理の場合)

●その他

○電動車いす、座位保持装置、重度障害者用意思伝達装置の相談、処方は行いません。

○身体障害者手帳の診断書の作成は行いません。

○巡回補装具判定時には、マスクを着用してください。

●申込締切 8月13日田

●申込締切 8月13日田

●申込方法 窓口、電話

※申込時、本人が事情の詳しい人が申し込んでください。

お知らせ



特定外来生物にご注意を



特定外来生物のセアカゴケグモは、夏から秋にかけて活発に活動するとされています。疑わしい個体を発見した場合は、すぐに連絡してください。

また、発見した際は素手で触れずに、市販の殺虫剤を使うか、踏みつぶすなどして駆除してください。

問合せ先

○環境保全課

☎(246)6265

○宗像・遠賀保健福祉環境事務所

☎0940(36)2475

こども文化パスポート事業を行います



子どもたちが地域の文化や歴史、自然に接する機会を増やすため、対象施設を無料や一部割引で利用できるパスポートを配布します。詳しくは市ホームページを確認してください。

期間

7月18日(金)～8月31日(日)

●対象 令和7年度中に3歳以上中学生以下の人で、次のいずれかを満たす人

○中間市または参加自治体に居住している人

○中間市または参加自治体の保育所(園)、幼稚園、小・中・特別支援学校などに通う人

●問合せ 地域交流センター ☎(245)4665

離乳食教室を開催します(離乳食前期～後期)

管理栄養士による離乳食の講話と離乳食の調理方法を実際の食品を使って行います。当日、試食はありません。また、子どもの計測を希望する人は、バスタオルを持参してください。

●日時 8月5日(火)・10時～11時30分(受け付けは9時30分から)

●対象 生後5カ月～1歳6カ月ごろの保護者

●持ち物 母子健康手帳、筆記用具、4カ月児健診の時に配布した離乳食のパンプレット

※4カ月児健診を受けていない人は当日配布します。

●定員 6組・先着順

●申込方法 電話

●申込締切 7月29日(火)

●場所・申込・問合せ ことも家庭センター母子保健係

☎(245)8717

オイルを使ったベビーマッサージ

お子さんの肌に触れ、語りかけながら、ゆっくりした時間を過ごしてみませんか。

●日時 7月23日(火)・10時30分～11時30分

場所

ハピネスなかも本館

●対象 3～8カ月の赤ちゃんとその保護者

●持ち物 バスタオル、着替え、飲み物

●定員 10組程度

●申込方法 電話

●申込締切 7月22日(火)

●問合せ ことも家庭センター こども支援係 ☎(245)5557

世界遺産検定講座にチャレンジしませんか

世界遺産検定3級の受検対策と「明治日本の産業革命遺産」の学習を組み合わせた講座を行います。各自で検定公式テキスト3級の準備を推奨します。

●期 日 7月26日、8月23日、9月20日、10月25日、12月6日(全て土曜日)

くり課

☎(246)2017

第62回中間市長杯軟式野球大会

●期 日 9月7日(火)、14日(火)

※予備日は9月21日(火)です。

場所

中間仰木杉記念球場

参加料

○自治会チーム：3千円

○その他のチーム：6千円

※監督会議時に徴収します。

対象

○市内のメンバーで構成された自治会チーム

○市内外の連盟加入チーム・企業チーム・クラブチーム・野球愛好者チーム

●チーム編成 監督を含め1チーム20人以内

※中学生から出場できます。

申込方法

体育文化センターにある参加申込書に必要事項を記入し、窓口かFAXで提出

申込締切

8月16日(土)・17時

●監督会議・組合せ抽選会

○日時：8月21日(火)・18時30分から

●場所：体育文化センター

●申込・問合せ

体育文化センター

☎・FAX(246)2800

●期 間 8月1日(金)～8日(金)

●時 間 9時30分～19時

※8月8日(金)のみ16時まで

●場 所 市民図書館

●問合せ 安全安心まちづくり課

原爆の絵画展

広島平和記念資料館所有の絵画や高校生が描いた原爆の絵など63枚を展示します。

期 間

8月1日(金)～8日(金)

●時 間 9時30分～19時

※8月8日(金)のみ16時まで

場 所

市民図書館

問合せ先

安全安心まちづくり課

※いずれかの日程での参加も可能です。

●時 間 13時30分～16時

●対 象 中学生以上

●定 員 30人程度・先着順

●申込方法

電話、インターネット

●場所・申込・問合せ

地域交流センター

☎(245)4665

市民図書館のイベント

夏の名画シアター

洋画「最高の人生の見つけ方」(97分)を上映します。

●日 時 7月27日(火)・14時～15時30分

●定 員 20人・先着順

●申込方法 窓口、電話

本と雑誌のリサイクル

除籍した本や保存切れの雑誌、寄贈された本の一部を無料配布します。なくなり次第終了ですのでお早めに。

配布冊数

○本：何冊でも

○雑誌：5冊(一人あたり)

●期 日 7月29日(木)まで

戦争と平和事業「朗読会」

「なかも朗読の会朗めぐり」の皆さんによる戦争と平和がテーマの朗読会です。

●日 時 8月3日(火)・14時～15時30分

●定 員 25人・先着順

●期 日 8月27日、9月3日、10日、17日、24日、10月1日(全て水曜日)

●時 間 14時～16時

●対 象 看護師・准看護師

●定 員 15人程度・先着順

●申込方法 電話、FAX

※FAXは氏名、住所、電話番号、年齢を記載

●申込締切 8月20日(火)

●場所・申込・問合せ

遠賀中間医師会おんが病院

(遠賀町尾崎1725・2)

☎(281)2810

FAX(283)1121

介護実習・普及センターの介護講座の案内



西日本医療福祉総合センターでは、県の委託を受けて介護の知識と技術を学ぶ場として、各種研修・講座、体験・見学を無料で行っています。詳しくは「まなべる」で検索するか、介護実習・普及センターホームページを確認してください。

内 容

○らくらく安心・介護術

○からだにイイところにイイスポーツ講座

○知って健康！フレイル予防講座

○介護専門職研修

○認知症サポーター養成講座

●申込方法 窓口、電話

小学生夏休み一日図書館員

カウンターで本の貸し出しや返却をするなど図書館員の仕事を体験してみませんか。

期 日

8月9日(土)、10日(日)

●時間(各日)

①10時～正午②14時～16時

対 象

市内の小学3～6年生

●持ち物 飲み物、ハンカチ、筆記用具

●定 員 各回4人・先着順

●申込開始日 7月15日(火)

●申込方法 窓口、電話

いずれも

●場所・申込・問合せ

市民図書館

☎(245)4664

太陽光パネルなどを共同購入してみませんか



福岡県では、家庭や企業での脱炭素化を進めるため、共同購入による太陽光パネルや蓄電池の導入を支援しています。詳しくはホームページを確認してください。

●対象設備 太陽光発電パネル(10kw未満)、蓄電池

●登録期限 9月4日(火)

●問合せ みんなのうちに太陽光事務局 ☎0120(752)300

■ 出先機関のご案内 ■

○こども家庭センター…ハピネスなかも本館内

○健やか育成課健康係…ハピネスなかも別館内

○生涯学習課社会教育係・スポーツ振興係…生涯学習課仮事務所(旧保健センター)

○生涯学習課公民館係(中央公民館) …なかもハーモニーホール内

なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和7年5月末現在（前月比）

○人

□…38,776人（－52）

○男

…18,286人（－15）

○女

…20,490人（－37）

○世帯数

…20,460世帯（－12）

■交通事故発生件数■

	4月	累計
件数	11件	39件
死者	1人	2人
負傷者	15人	54人

■火災発生件数■

	5月	累計
建物	0件	6件
その他	1件	1件
件数	1件	7件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和7年度 (前年当月)	増減率
5月	854,460kg (844,400kg)	+ 1.2%
累計	1,612,940kg (1,669,380kg)	－ 3.4%

日 曜	8 月 の 行 事 予 定
1 金	○5歳児健診 ハピネスなかま本館（受付12:45から） ○原爆の絵画展(8/8・16:00まで) 市民図書館
2 土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館（14:30から） ○調べる学習教室 市民図書館（14:00～15:30）
3 日	○戦争と平和事業「朗読会」 市民図書館（14:00～15:30）
4 月	
5 火	○離乳食教室 ハピネスなかま本館（受付9:30から）
6 水	○なやみごと相談 人権センター（13:30～15:30）
7 木	○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
8 金	
9 土	○小学生夏休み一日図書館員 市民図書館（①10:00～12:00②14:00～16:00）
10 日	環境美化の日 ○マイナンバーカード交付窓口 市民課（9:00～12:00） ○小学生夏休み一日図書館員 市民図書館（①10:00～12:00②14:00～16:00）
11 月	
12 火	○保育所9月入所申込締切 こども未来課窓口（17:15まで）
13 水	
14 木	○「女性のための無料就職相談」（8/12までに要予約） 人権センター（10:00～12:00） ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
15 金	○第43回筑前中間川まつり「灯籠流し」 市役所前遠賀川河川敷駐車場（16:30～20:00）
16 土	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館（11:00から） ○ワークショップ布絵本を作ろう！ 市民図書館（14:00～16:00）
17 日	
18 月	
19 火	
20 水	○全国瞬時警報システム全国一斉情報伝達試験 市内全域（11:00から） ○4カ月児・7カ月児健診 ハピネスなかま本館（受付12:45から） ○ブックスタート(7カ月児) ハピネスなかま本館（13:30から）
21 木	○親子リズム体操 ハピネスなかま別館（10:30～11:30） ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
22 金	
23 土	○おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館（11:00から）
24 日	
25 月	
26 火	○そのままの会(認知症カフェ) チャレンジショップ「夢まるしえ」（13:30～15:00）
27 水	
28 木	○ミュージック・スクエア♪334ロス・プレスカ なかまハーモニーホール（14:00～15:00） ○市民課時間外窓口 市民課（19:00まで）
29 金	
30 土	
31 日	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

鍼灸訪問治療

ご自宅へ
訪問OK

健康保険が使える鍼灸とマッサージ

腸活・ファスティングをサポート

エハラ家チャンネルで
酵素ファスティングを
詳しく解説しています。
気になる方はコチラ

本家でファスティング
したら
とんでもない結果??

ファスティングの
効果
変わるかも!?

※エステプロ・ラボ正規取扱店です

診療時間・休診日
お問い合わせください。

中間市東中間1-3-7(Kタウン内)
☎093-243-1618

お知らせ

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です

地域環境の浄化に心掛ける
とともに犯罪や非行の防止と
罪を犯した人たちの更生につ
いて理解を深め、立ち直りを
温かい目で見守りつつ、援助
の手をさしのべ、明るい社会
を作りましょう。

問合せ
遠賀保護区保護司会
☎(201)2144

九州電力送配電から
「停電に備えましょう」

非常災害などによる停電が
発生したときのために備えま
しょう。

九州停電情報提供アプリ
九州エリアの
停電・復旧見
込み情報をス
マホにいち早
くお知らせし
ます。地図で
も詳細な停電
エリアを確認
できます。

チャット受付
停電時に「チャット」で問
い合わせができます。また、
電柱・電線などの設備に関

九州停電情報
提供アプリ

九州電力送配電

停電情報自動応答サービス
(24時間対応)

専用ダイヤルに電話すると
停電情報や復旧見込みを自
動音声で答えます。

問合せ
九州電力送配電
☎0800(777)9401

バスの車内事故防止に
ご理解とご協力を

走行中に席を離れると、転
倒など思わぬけがをする場合
があります。降りる際は、バ
スが停留所に着いて扉が開い
てから席を離れてください。
満席で立っての利用の場合
は、吊革や握り棒にしっかり
つかまってください。
また、高速バスや貸切バス
の後部座席のシートベルト
の着用が義務化されていま
す。安全のため、
シートベルトを
必ず着用してく
ださい。

問合せ
一般社団法人福岡
県バス協会
☎092(431)9704

ひとり親家庭向けの
出張相談会を行います

ひとり親家庭の人などを対
象に生活の困りごとや養育費
相談、就業相談などを行いま

す。予約の人が優先になりま
すので、事前に電話で予約し
てください。

日時
8月18日(日)・14時～16時

場所
市役所別館地下会議室

問合せ
ひとり親サポート
センター 飯塚プラランチ
☎0948(21)0390

成年後見制度相談会

司法書士が個別相談に無料
で応じます。

対象
本人または、相談
者が中間市民

定員
3組・先着順

日時
8月20日(金)
○1組目：13時30分～14時20分
○2組目：14時30分～15時20分
○3組目：15時30分～16時20分

申込方法
電話、FAX

場所・申込・問合せ
なかま成年後見支援センター
(ハピネスなかま本館内)
☎(244)1310
FAX(244)1307

福岡県循環器病総合支援
センターでの無料相談

県内在住の循
環器病(脳卒中、
心臓病など)患
者やその家族を対象に、無料
相談を受け付けています。

相談内容に応じ、医師や看
護師、薬剤師が連携して対応
しています。

相談時間
平日9時～16時

相談方法
窓口、電話、WEB

※電話で要予約

相談窓口
独立行政法人国
立病院機構九州医療センタ
ー内(福岡市中央区地行浜
1-8-1)

問合せ
県循環器病総合支
援センター
☎092(836)5003

高次脳機能障がい家族
交流会を開催します

高次脳機能
障がいを持つ
人の家族同士
が集まり、障
がいや当事者への接し方につ
いての理解を深めます。

日時
7月24日(金)・14時
～15時30分

場所
クローバープラザ
(春日市原町3-1-7)

対象
高次脳機能障がいを持つ人
の家族、支援に携わる人

定員
10人程度・先着順

申込方法
電話

申込・問合せ
福岡市立心
身障がい福祉センター内高次
脳機能障がい支援センター
☎092(406)2455

土曜日・日曜日でも「入居相談」「施設見学」受付中!

お食事とお風呂が
付いた60歳からの
新しいタイプの
マンションです。

1人部屋空室あり!
2人部屋4室空室あり!
夫婦・姉妹・親子など

※お部屋代、3食食事代、共益費含む。※収入により負担が変わります。

ケアハウス ゆうあい

☎093-246-1122

担当相談員・溝部・横水

■施設概要●名称 軽費老人ホーム ケアハウスゆうあい●所在地 中間市通谷1丁目38-2●交通 筑豊
電鉄「通谷電停」より徒歩約5分●施設の類型 軽費老人ホーム●入居要件 満60歳以上の方(お二人の場
合はどちらか一方が60歳以上であれば結構です。)●入居一時金(保証金) ●お一人:300,000円、お二人:
600,000円●敷地 / 8,569㎡(2,592.12坪)●延床面積 / 10,657.53㎡(3,223.90坪)●構造規模
鉄筋コンクリート造21階建●居室数 / 174室●居室面積 / 23.99㎡(7.25坪)～36.82㎡(11.13坪)●
定員数 / 198名●広告有効期限 令和8年3月末日

有料広告欄



5/22

栄光再び、東中男子卓球部が全国制覇

～優勝の喜びを福田健次市長に報告～



中間東中学校男子卓球部が3月に富山県で開催された「第26回全国中学選抜卓球大会」に出場し、5大会ぶりに全国の頂点に立ちました。優勝は今回で2度目。強豪チームを相手に決勝では3対0でストレート勝ちしました。

出場した飯田龍生さんは「チームメイトや監督、家族に感謝です。このメンバーで一緒に優勝できたことが何よりも嬉しいです」と話しました。

6/5

おしゃれでつなぐ支援の輪

～全国初、服飾を展開するANAPと連携協定を締結～



(写真＝右から) 株式会社 ANAP ホールディングスの湯浅慎司取締役社長、福田市長、社会福祉法人 中間市社会福祉協議会の松津章会長

市は株式会社 ANAP ホールディングスと「こども未来衣料循環に関する連携協定」を締結しました。

締結を機に頂いた衣料品や雑貨は、約千点。こども食堂や社会福祉協議会などの団体を通じて、支援が必要な子育て世代の親子に提供されます。湯浅慎司取締役社長は「フアッションの楽しさを通じて笑顔あふれるまちになってほしいです」と話しました。

6/1

心も体も弾むリズムトレーニング

～リズムジャンプ親子de体験会に約40人が参加～



前列左から、西岡雅子さん・遥香さん・宗一郎さん親子

音楽に合わせてジャンプしながら手足を動かすリズムトレーニング。その体験会が中間小学校で開かれました。親子で運動を楽しんでもらおうと、まちづくりに取り組む「中間市こどもサミット」の子どもたちが企画したものです。参加した西岡さん親子は「リズム感を味わいながら体を動かして楽しかった」と、汗をにじませながらも笑顔を見せていました。

6/7

届け、私の声

～中学生が語った、今伝えたいこと～



当日は、司会も市内の中学生2人が務めました。

第33回中間市少年の主張大会がなかまホールモ二ーホールで開催され、市内4つの中学校から11人が出場。自らの体験や社会への思いを、堂々と発表しました。

主張テーマは人への感謝や教育、人権などさまざま。会場に響くまっすぐな言葉と思い、約200人の来場者は真剣な眼差しで耳を傾け、心を揺さぶられる時間となったことでした。

中間霊園

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求める人が増えています。近年、「新たなお墓の形」として屋外型納骨堂や芝生墓場が目立っています。



屋外型納骨堂
一基 47.9万円
(税込)



芝生墓場
一基 44.5万円
(税込)



“自然葬墓地”誕生
一基 38.0万円
(税込)

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- お墓が遠方であってなかなか足を運べず、手入れが行き届かない方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しの方

※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗旨・宗派問わず、お申込みいただけます。
まずは、現地をご覧ください。

中間霊園管理事務所 福岡県中間市下大隈1468番地
お申込み・お問合せ

☎ 0120-659-117
☎ 093-244-0555

電話番号でカーナビ検索できます
受付時間/午前9時～午後4時 定休日/水曜日

